

薬のさらさら血液と脳内出血



高齢者の脳内出血が増えていると聞きますが、何が原因でしょうか？



超高齢社会になり、心筋梗塞や脳梗塞で血栓

を作るリスク軽減のために、血液をさらさらにする薬を飲む方が増えています。もちろん予防効果はいいのですが、さらさら

になることで脳内出血のリスクも高まり、軽度の頭部打撲や、打撲がなくても頭部が激しく揺さぶられるだけで出血することがあります。特に多いのが転倒です。特徴的な点は、直後は元気に話せるからと安心して、しばらくして急に意識障害やまひが出



て昏睡（こんすい）状態になることがあります。軽く頭を打っただけでも病院を受診した方がいいかもしれません。また出血の際は、治療薬の出血効果を中和する中和剤が使用されますが、種類によつ

て使用する中和剤も違うので、お薬手帳は常時携帯するのが良いでしょう。転んでもただでは起きないといいますが、ただでは済まないことも。

て使用する中和剤も違うので、お薬手帳は常時携帯するのが良いでしょう。転んでもただでは起きないといいますが、ただでは済まないことも。



朝倉病院 理事長／院長 田辺 裕久さん